

## 機能概要



導入:注文書の明細の終了をサポート

#### 機能の説明

注文書明細が終了すると、cXML OrderRequest で isDeliveryCompleted 区分が「Yes」に設定されます。バイヤーは、ハード検証 (エラー)を設定して、サプライヤが追加のドキュメントを作成したり、ソフト検証 (警告)を作成したりできないようにして、処理を続行することができます。ハード検証が有効化されている場合、SAP Business Network ではドキュメントの提出が却下され、完全に納入されていない場合でも、注文書数量はゼロに設定されます。

#### 主な利点

終了した注文書明細に対して意図しないドキュメントを作成できないようにします。

バイヤーは、ビジネスニーズに基づいてハード (エラー) またはソフト (警告) 検証を設定することができます。

バイヤーとサプライヤーのコミュニケーションを強化:明確なエラー/警告メッセージを提供し、オーダー状況の変更について両者の調整を維持します。

オーディエンス:

バイヤーおよびサプライ ヤ

イネーブルメントモデ ル:

顧客による設定

対象ソリューション:

SAP ERP SAP Business Network

#### イネーブルメントの手順および注記

この機能を使用するには、バイヤーがテーブル ARBCIG\_MSG\_ATTRS で SM30 を使用して属性を更 新する必要があります。

フィールド	金額
サプライヤ	サプライヤを選択す る
会社コード	会社コードを選択し ます。
Msg.タイプ	PO
仕入先属性	CLMTYP
仕入先固有属性値	以下の値のいずれか を更新します。 E: エラーまたはハー ドチェック。 W: 警告またはソフ トチェック



#### cXMLに関する変更点

- •この機能により、OrderRequest ドキュメントの ItemOut 要素に以下が追加されます。
  - •Indicator 要素 この要素を使用して区分を定義します。以下の 2 つの属性があります。
    - •タイプ 区分名。
    - ・レベル 区分レベル。警告またはエラーに設定できます。
- •たとえば、バイヤーは、ERP で isDeliveryCompleted 区分を使用して、ハード (エラー) またはソフト (警告) 検証を設定します。以下のコードサンプルでは、isDeliveryCompleted 区分がハードチェックに設定されています。

#### ユーザストーリー

バイヤーとして

ERP でハード (エラー) 検証またはソフト (警告) 検証を設定することで、終了した注文書明 細に対してサプライヤが作成できるかどうかを制御します。

購買ルールを適用し、データの正確性を維持し、意図しないサプライヤ処理を回避できるようにします。

## 機能の詳細

バイヤーが注文書 (PO) 明細を終了すると、cXML メッセージで isDeliveryCompleted 区分が [はい] に設定されます。バイヤーは、この区分を使用して ERP で検証ルールを設定することができます。

•ハード検証 (エラー): 終了した明細に対してサプライヤが追加のドキュメントを作成できないようにします。

•ソフト検証 (警告): サプライヤは終了した明細に対してドキュメントの作成を続行できます。

ハード検証 (エラー) が有効化された明細を終了するためにバイヤーが変更オーダーを送信した場合、全数量が配送されていなくても、未処理注文書数量はゼロになります。このような場合、SAP Business Network では、その明細に対する追加のドキュメントはすべて却下されます。

これまで、SAP Business Network では、終了した明細に対してサプライヤがドキュメントを提出することは制限されていませんでした。この機能により、バイヤーが設定した検証ルールが適用され、注文書処理の管理が改善されます。

```
#ItemOut isbeliveryCompleted="yes" | nehumber="20" quantity="2.000"

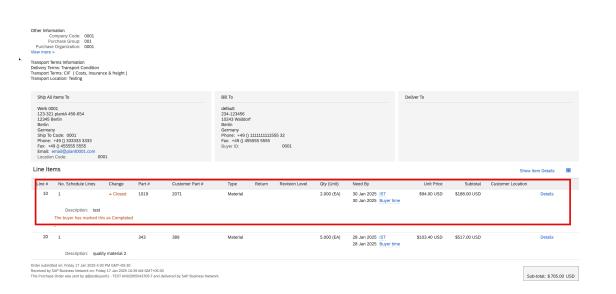
#ItemDb

*SupplierPartID-1012/SupplierPartID-

*ItemDetails |

#ItemOut isbeliveryCompleted="yes" |

#ItemOut isbel
```



## 依存関係

SBN 機能: <a href="https://product-jira.ariba.com/browse/CSC-41391">https://product-jira.ariba.com/browse/CSC-41391</a>

### テストランドスケープ

- SAP ERP システム:
  - Q8J (002) 購買担当者
- AN 認証情報 (バイヤー)
  - ANID: AN02005543705-T
- AN 認証情報 (サプライヤ)
  - ANID: AN02004712159-T
- ・ CIG: CIG QA サービス

# ありがとうございました。



#### フォローをお願い します。









#### www.sap.com/contactsap

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じま す。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE およびその頒布業者が販売するソフトウェア製品には、他のソ フトウェア会社が所有権を有するソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書 は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはそ の関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対 する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追 加の保証となるものではありません。特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載 されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦 略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連 会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確 約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結 果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求めら れ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれ らの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE(又は SAP の関連会社)の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他す べての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/trademark をご覧くだ さい。

